



©永幡嘉之

キキョウ



©永幡嘉之

ヒメシジミ



©永幡嘉之

フサヒゲルリカミキリ



©永幡嘉之

ユウスゲ



# 【蒜山 初夏の草原ワークアウト2026】 草刈りで絶滅危惧種の命をつなごう！！ Season 5（参加賞あり！）



蒜山高原では、少なくとも**800年ほど前**から、**山焼き**が続けられており、中国山地でもれずかになった、**人と自然の共生により繋いできた半自然草原**が広がっています。

## 【初夏の草刈りの効果】

- ・火入れのみ⇒ススキやササばかりが生育する単調な草原になってしまう・・・
  - ・火入れ+**初夏の草刈り**⇒ススキやササが抑制され、背丈の低い草が優位になり、それを餌にする昆虫など多様な生き物が暮らしやすい、草原になります。
- 特に、蒜山が、明確に生息が確認されている**世界で唯一の場所**である昆虫「**フサヒゲルリカミキリ**」の**絶滅を食い止めるための重要な作業**となっています！

草刈りには多くの人手が必要です。専門家である必要はありません。あなたが興味を持って保全活動にご参加くださることで、**蒜山の希少な動植物の命のバトンが繋がっていきます！**ぜひ、皆様のお力をお貸しください！刈払い機が使えない方は、刈らずに残すユウスゲの目印となるポール設置をご担当いただきますので、使えない方もぜひお申込みください。

■主催 蒜山自然再生協議会

■協力 日本チョウ類保全協会・津黒いきものふれあいの里・重井薬用植物園

■参加費 無料（主催者が傷害保険への加入手続きを行います）

■実施日 5月23日（土）、5月30日（土）、6月7日（日）

■時間 午前・午後の2部制 8:30～12:00、13:00～16:30（昼休み以外にも適宜小休止有）

■対象年齢 15歳以上（中学卒業以上）

上記時間枠で難しい方は、2時間以上で受け入れ調整いたします。ご相談ください。



©岡山NPOセンター

4月の山焼き



©永幡嘉之

初夏の草刈り



©SAVE-JAPANプロジェクト

秋の防火帯作り



晩秋の茅刈

現代の山焼き草原における管理の年間スケジュール

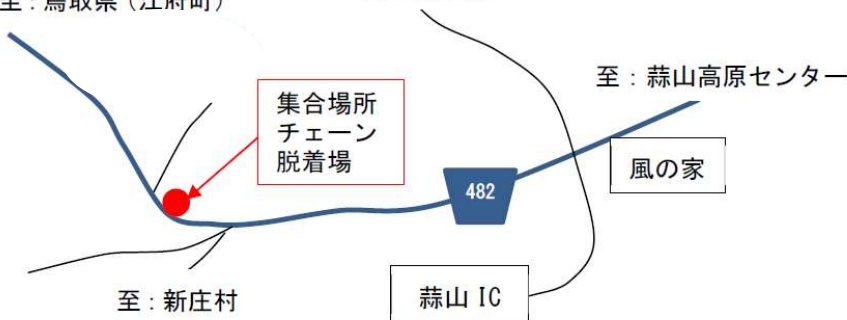


## ■ 集合場所

お申込み日時に合わせて、**開始10分前まで**にお越しください。

至：鳥取県（江府町）

至：休暇村



脱着場写真 ↑  
GoogleMap QR



## ■ 参加賞

お申込み時に、①～③のいずれかをお選びください。終了後にプレゼントします。

①刈払い機用の刃：1枚

②刈払い機用の燃料：1L 1缶

③GREENable HIRUZENオリジナルの飴：1パック

## ■ 持ち物

刈払い機（燃料、最低限の工具等はこちらで準備します）または鎌（※）、飲み物（昼食）、タオル、帽子、軍手、長袖・長袖ズボン・靴または長靴の服装あれば応急手当用品、塩飴などの熱中症対策品など

※刈払い機は5台程度貸出可、鎌は10本程度貸与可能です。

■お申込みフォーム（Googleフォーム）：**※切はご参加希望日の2日前まで**

<https://forms.gle/5eZjA8w3KHNXMiPu6>

■メールでのお問い合わせ

蒜山自然再生協議会事務局 担当：千布

Email：[hiruzen.nature.restoration.mit22@gmail.com](mailto:hiruzen.nature.restoration.mit22@gmail.com)

お申込みフォームQRコード→

